

# デイケアハウス手をつなごう

## 保育計画

デイケアハウス手をつなごうでは、全児童に対し、安全に十分配慮したうえで、個人の状態・要望等に合わせた保育を行います。

### ○ 0～1歳児

一人一人の生活リズムを重視し、食事・睡眠・排泄等の介助及び補助を行いながら健康確認を行い、安全に配慮しながら余暇活動等を行うと共に、発語や ADL 能力の成長を促し、見守っていきます。

### ○ 1～3歳児

一人一人の生活リズムを重視したうえで、昼夜逆転に注意しながら適切な静養を挟み、児童本人が健康的で楽しみのある生活を送れるよう見守りを行います。また、食事・排泄等の自立を、様子を見ながら促していき、一人でできることを増やすと共に、発語や ADL 能力の成長も促し見守っていきます。

### ○ 3～4歳児

集団での生活リズムに体を慣らしていくことを目的とし、静養についても無理のない範囲での実施し体調管理を行います。また、食事・排泄については自力摂取できるように支援し、余暇活動で手指機能の向上を意識した手遊びや折り紙等を取り入れていくことによって、本人の生活能力の向上を目指します。発語については状況説明や物の説明ができるように保育士が声掛けを行い、お話しすることに慣れていきます。

### ○ 5～6歳児

就学期を見据えて生活リズムを整えていくと共に、集団生活でのルールを覚え、身辺自立ができるように促していきます。静養については本人の体調・体力等を考慮し適切に行っていきます。また、本人の希望に合わせた余暇活動等を取り入れることにより、自己肯定感の維持と、様々なものへの興味を引き出していき、本人の生活能力の維持・向上に努めます。

### ○ 就学期児童

個別に抱えている課題に合わせて支援を行い、本人の生活の質が向上するよう配慮し、支援していきます。また、学習面での支援については学校から出される宿題をベースに行っていきます。